

ニーマック出場までの流れ



ニーマック費用について

救急車が提供する「応急救護」と違い、NEMAC医師が現場で行う治療は保険診療、往診ですので皆さんに費用をご負担いただいています。救急車にはのっていない緊急薬品や検査装置、外科処置セットなどを携行し、現場から病院救急室での検査・処置を開始し、搬送する救急車内でも医師・看護師が緊急医療をしながら付き添います。

重症度によりかかりつけ病院、市民病院、救命救急センター、大学病院など、医師が最適な病院をご家族に提示します。病院で診療を受ける費用の一部が現場から発生しているものとお考えください。

市民病院へ受け入れる場合には病院の費用請求の中に含まれますが、他院へ搬送する場合には、この間の診察・検査・お薬代は市民病院から別途ご請求します。その額についてもドクターヘリが活動した場合と同じで、検査や薬を除いた診察代「救急搬送診療料」は3割負担の保険の場合、数千円から1万円程度になります。

市民の方々から119番通報されると中津川消防本部指令センターへ入電します。中津川消防本部指令センターでは、救急患者様の容態・場所などの情報から、出場要請基準に該当しているのか聴取します。

救急患者様の容態・場所などの情報から、医師・看護師の出場を要請します。医師・看護師がドクターカーに乗り込み、救急車とのドッキングポイント(又は救命現場)に向かいます。

ドクターカーは、担当の医師や看護師が自ら緊急走行を行いません。

患者情報・現場状況を確認しています。現場に到着したら、医師・看護師が現場または救急車内で救命処置を行い、患者様の容態を安定化させ救急車で適切な医療機関へ搬送します。

その際、医師・看護師は救急車に同乗し医療機関へ患者様を搬送している為、ドクターカーは、消防署の方が搬送先病院まで回送してきてくれます。

時には、ドクターカーに救急患者様のご家族を乗せて搬送先病院まで送ります。